



見分森

第539号

2017年
2月3日(金)

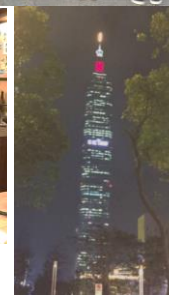
発行: 学校法人協和学院 水沢第一高等学校 (文責: 藤沢)

カナダ・台湾 いろいろ勉強になりました!

カナダにF2-1那須川絢也さんが約1か月間、T-3阿部ひかるさんとF2-1小澤知佳さん・高橋紗矢さんが14日間、また台湾にF3-1佐々木絵美里さんとF2-2佐藤優奈さん、T-2渡辺咲さん、F1-1小原佳奈さんが8日間、ホームステイしながらの留学を経験してきました。

感想の一部を紹介します。 **那須川:**「思ったことはしっかり伝えて我慢しないことが大切だと感じました。なんでも挑戦してみようという気持ちは日本ではありませんでしたが、カナダに行って鍛えられた気がします。」 **小澤:**「英語で会話する楽しさを知ることができました。しかし単語力のなさから自分はまだまだだと感じました。」 **佐々木:**「日本について話す機会が多かったです。私自身もっと日本のことに詳しくならなければならないと思うきっかけになりました。」 **佐藤:**「授業はスクリーンやマイクを使っていて、授業態度が自由でした。ホストファミリーの家族は皆英語が話せて圧倒されました。」 **小原:**「学校ではアニメや漫画の影響で、簡単な日本語なら話せるという子が多く、日本語で話しかけてくれたり挨拶をしてくれたりする子もいました。」

放課後の英会話・中会話講座を受講していったものの、現地に行くとはやはり学習不足を痛感。でも、現地の方々の心遣いもあり、少しずつ聞き取ることができるようになり、楽しい思い出をたくさん作ることができたようです。また異文化理解をはじめ、多くのことを学んだようです。カナダではRobert Alexander McMath Secondary School(マクス・セカンドリースクール)に通いました。



台湾

カナダ



《校訓》 「神清智明(しんせいちみょう)」「松操竹節(しょうそうちくせつ)」「衆心成城(しゅうしんしろをなす)」
心は清く賢明で、確固たる信念を持ち、心を一つにすれば何事も成せる。

『教育の精神』 教えることは教えられることだ 育てることは育てられることだ
生徒と教師の間に この緊密な関係が成り立つとき はじめて「教育」というステージの 幕が開かれる
子どもから学びながら 父母や地域に支えられながら はじめて「学校」という豊かなドラマが 進行する

『教育目標』 人間の尊厳を自覚しそれを貫く人間 いかなる困難にもうちかって、自主的に生きる人間
正しい知識と技術を身につけた人間に育てること

水沢第一高等学校の教育(共育)の考え方・土台は、この校訓と精神です。



2月		
3	金	一般入試判定会議(午後)
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	3年生学年末考査 一般入試合格発表
8	水	
9	木	
10	金	3年生を送る会
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	3年生自宅学習期間(~3/2)
14	火	3年生評価伝票提出
15	水	3年生一覧表提出
16	木	1・2学年末考査 卒業判定会議
17	金	
18	土	食の黄金文化奥州料理コンクール
19	日	
20	月	3年生通知票発送
21	火	
22	水	評議員会・理事会
23	木	3年生追認定試験
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	1・2年生評価伝票提出
3月		
1	水	1・2年生一覧表提出
2	木	
3	金	卒業式予行 整容指導
4	土	卒業式
5	日	
6	月	代休
7	火	午前授業(~3/10)

推薦入試・一般入試無事終了

1月17日に本校の推薦入学試験、1月31日に同一般入学試験が行われました。

今年の推薦受験生は152名、一般受験生は431名、計583名が受験しました。どちらも試験日に欠席者はなく、みんな一所懸命問題に取り組んでいました。

会場準備、そして補助員として朝早くからお手伝いして下さった生徒の皆さん、有難うございました。



2年生 小論文対策講座 会社・工場見学会

1月26日(木)、普通科2年進学コースは小論文対策講座を受講し、総合コースは会社・工場見学会に参加しました。

小論文対策講座は、小論文の基本を確認しながら基礎トレーニングを3コマしたあと理解度確認も兼ねて小論文模試を受験。受講した稲葉安紀さんは「説得力のある文章を書くには、今社会で問題になっている出来事をきちんと理解していなければならない、と思いました。私は文章を書くことが苦手ですので、新聞や自分が興味を持っている分野の本を読むことから始め、自分の考えをしっかりと書けるように繰り返し練習していきたいです。」と話してくれました。

会社・工場見学会は、YKK AP(株)東北製造所と積水ハウス(株)東北工場・住まいの夢工場を見学してきました。見学を終え菅原なつ美さんは「どちらの会社もお客さんが安全で安心できるような家づくり、モノづくりをしていることを知りました。またどの仕事も人と人とのつながりがあることからできている仕事だと改めて思いました。どの仕事に就くにしてもコミュニケーションをとることと社会の基礎をしっかりとしておくことが大切だと思ったので、これからしっかりとした基礎を身に付けていきたいと思いました。」と見学しての感想を話してくれました。



進路達成おめでとう!

進学(合格): 富士大学(経済学部) 尚絅学院大学(総合人間科学部) 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校(薬局事務コース) 盛岡公務員専門学校(公務員専攻科)(公務員ビジネス科)

就職(内定): ホンダカーズ岩手南(株)(サービス)

調理科2年 インターンシップ

1月23日(月)~27日(金)まで、調理科2年生が地域の方々のご協力の下、22の事業所等で厨房業務のインターンシップを5日間行いました。

事業所からは「朝早く7時半前から出勤して業務に励んでいます。」「600~700食の大量調理の下処理に、『腰が痛い』と言いつつも一生懸命取り組んでくれてますよ。」「朝一日の仕事内容を話すと、それに基づいて指示がなくても仕事に取り組んでいます。」等々の有難いお話もいただきました。

5日間の実習を終え、堀内美咲さんは「初日から様々なことを体験させていただき、本当に毎日楽しく過ごせました。人参やキャベツを切るなど基本的なことから、大量調理ならではの回転釜やフライヤーなどでの調理に携わることができて、うれしかったです。子どもたちの食事の様子を見たり触れ合ったりしている中にも学ぶことが多かったです。5日間を通していろいろな面で成長したと思いますし、働くことの大変さも身をもって感じ取ることができました。」と話してくれました。

受け入れを快諾し、お忙しい中ご指導くださった皆様、有難うございました。



<実習受け入れ協力先>

もみじ保育園・胆沢保育園・東水沢保育園・第二東水沢保育園・駒形こどもの杜・こぼとこども園・みなみ保育園・プラザイン水沢・リサーチ四季の抄・四季の抄街のなか店・ホテルニュー江刺・薬師堂温泉・福寿荘・水沢給食センター・奥州市立水沢区中学校給食センター・奥州市立江刺学校給食センター・奥州市立胆沢学校給食センター・奥州市立前沢学校給食センター・奥州市立佐倉河給食センター・奥州市立水沢小学校・奥州市立水沢南小学校・奥州市立常盤小学校

各部の活躍

☆バレーボール部 新人地区予選 地区2位通過 新人県大会 vs岩谷堂 2:0勝 vs大船渡 0:2敗 ベスト16
 ☆バスケットボール部 新人県大会 男子 2回戦 vs盛一 59:82敗 女子 2回戦 vs盛農 88:59勝 3回戦 vs一関学院 28:123敗
 ☆サッカー部 フットサル交流戦 ①vs岩谷堂 0:1 ②vs水沢C 2:3 ③vs水沢B 1:2 ④vs金ヶ崎 4:0
 ☆吹奏楽部 アンサンブルコンテスト県大会 管打楽器四重奏(服部有希・千葉朝由嬉・小野美都姫・三浦由弥)・・・銀賞
 フルート三重奏(千田命華・上野彩音・佐々木萌)・・・銅賞

